

平成25年度大学院博士課程前期課程入試問題

心理発達科学専攻

試験科目	英語
------	----

(9枚中 その1)

平成24年9月24日

9時00分～10時30分

受験番号		氏名	
------	--	----	--

*整理番号	
-------	--

心理発達科学専攻

試験科目	英語
------	----

(9枚中 その1)

*整理番号	
-------	--

*印欄は受験生記入不要

以下の英語論文を読み、設問に答えなさい。

[出典 : Romin W. Tafarodi, Sarah C. Shaughnessy, Susumu Yamaguchi, and Akiko Murakoshi 2011:
The Reporting of Self-Esteem in Japan and Canada, *Journal of Cross-Cultural Psychology* 42(1) 155-164
ただし、内容を一部省略している]

平成25年度大学院博士課程前期課程入試問題

心理発達科学専攻

試験科目	英語
------	----

(9枚中 その2) 平成24年9月24日

9時00分～10時30分

受験番号		氏名	
------	--	----	--

*整理番号	
-------	--

心理発達科学専攻

試験科目	英語
------	----

(9枚中 その2)

*整理番号	
-------	--

*印欄は受験生記入不要

--

平成25年度大学院博士課程前期課程入試問題

心理発達科学専攻

試験科目	英語
------	----

(9枚中 その3)

平成24年9月24日

9時00分～10時30分

受験番号		氏名	
------	--	----	--

*整理番号	
-------	--

心理発達科学専攻

試験科目	英語
------	----

(9枚中 その3)

*整理番号	
-------	--

*印欄は受験生記入不要

--

平成25年度大学院博士課程前期課程入試問題

心理発達科学専攻

試験科目	英語
------	----

(9 枚中 その4)

平成24年9月24日

9時00分～10時30分

受験番号		氏名	
------	--	----	--

*整理番号	
-------	--

心理発達科学専攻

試験科目	英語
------	----

(9 枚中 その4)

*整理番号	
-------	--

*印欄は受験生記入不要

--

平成25年度大学院博士課程前期課程入試問題

心理発達科学専攻

試験科目	英語
------	----

(9 枚中 その5)

平成24年9月24日

9時00分～10時30分

受験番号		氏名	
------	--	----	--

*整理番号	
-------	--

心理発達科学専攻

試験科目	英語
------	----

(9枚中 その5)

*整理番号	
-------	--

*印欄は受験生記入不要

--

平成25年度大学院博士課程前期課程入試問題

心理発達科学専攻

試験科目	英語
------	----

(9 枚中 その6) 平成24年9月24日

9時00分～10時30分

受験番号		氏名	
------	--	----	--

*整理番号	
-------	--

心理発達科学専攻

試験科目	英語
------	----

(9 枚中 その6)

*整理番号	
-------	--

*印欄は受験生記入不要

--

平成25年度大学院博士課程前期課程入試問題

心理発達科学専攻

試験科目	英語
------	----

(9枚中 その7) 平成24年9月24日

9時00分～10時30分

受験番号		氏名	
------	--	----	--

*整理番号	
-------	--

心理発達科学専攻

試験科目	英語
------	----

(9枚中 その7)

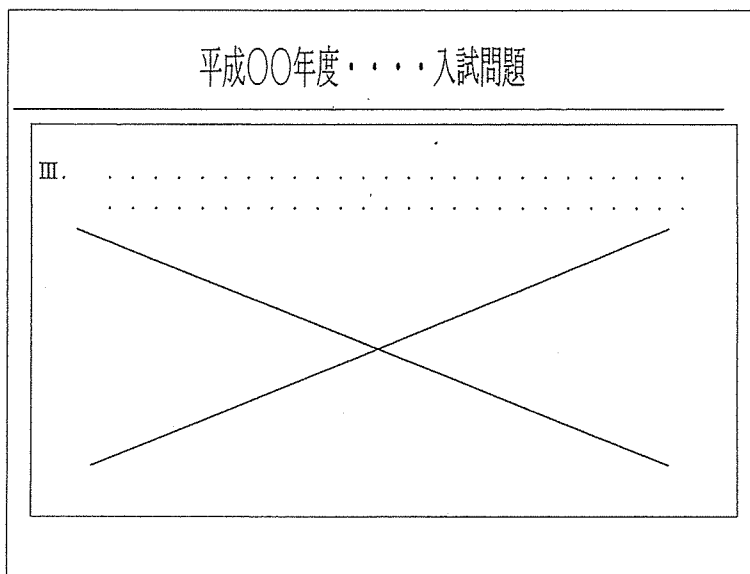
*整理番号	
-------	--

*印欄は受験生記入不要

--

以下の文をよく読んでから
解答に着手すること

1. 問題は I ～ V までの 5 問である。
2. 心理社会行動科学講座（高度専門職業人養成コースの場合は、心理行動科学分野）を受験する者は、I・II・IIIの3問と、IVもしくはVのうちいずれか1問を選択し、合計4問を解答すること。
3. 精神発達臨床科学講座（高度専門職業人養成コースの場合は、心理臨床科学分野）を受験する者は、IV・Vの2問と、I・II・IIIのうちから2問を選択し、合計4問を解答すること。
4. 選択しなかった問題については、下の例のように、大きく×印をつけること。



5. 5問すべての問題に解答したり、選択しなかった問題が不明確な場合は、すべての解答を無効とするので、十分注意すること。
6. 解答は、枠内にのみ記すこと。枠外や、裏面に書いても、採点の対象にはならない。
7. 解答は、指定がない場合は、必ず日本語で記すこと。

平成25年度大学院博士課程前期課程入試問題

心理発達科学専攻

試験科目	心理発達科学
------	--------

(6 枚中 その1)

平成24年9月24日

11時00分～13時00分

受験番号		氏名	
------	--	----	--

*整理番号	
-------	--

心理発達科学専攻

試験科目	心理発達科学
------	--------

(6 枚中 その1)

*整理番号	
-------	--

*印欄は受験生記入不要

I. 人は、社会生活に適応するため、自分の意見や行動が正しいかどうか、自分の能力や感情状態が適切かどうかを判断する必要がある。このことを念頭において、以下の質問に答えなさい。

問1 なぜ、人は他者と自分を比べようとするのか。そのことを説明する理論について述べなさい。

問2 比べる場合には、どのような人と比べたがるのか。その理由を具体的な例を用いて説明しなさい。

問3 自己評価維持モデルによれば、自分や友人の成績、課題の自己関連性、比較する友人との心理的距離によって、比較過程や反映過程が生起することを仮定している。具体的な例を用いて説明しなさい。

問4 日常生活では、周りの他者が何を正しいと考えているかに基づいて、我々は物事の正しさを判断しているという社会的証明の原理がある。①多数派としての情報的影響、②記述的規範が、その根拠となっている。これら2つの根拠に基づく社会現象の例をそれぞれ挙げて、説明しなさい。

平成25年度大学院博士課程前期課程入試問題

心理発達科学専攻

試験科目	心理発達科学
------	--------

(6 枚中 その2)

平成24年9月24日

11時00分～13時00分

受験番号		氏名	
------	--	----	--

*整理番号	
-------	--

心理発達科学専攻

試験科目	心理発達科学
------	--------

(6 枚中 その2)

*整理番号	
-------	--

*印欄は受験生記入不要

II. 次の3つの問いに答えなさい。

問1 自らの思考や内的に保持している情報を言葉を用いて表現すること（以下、言語化）によって、記憶や学習などの認知処理が促進されることを示した具体的な研究を示し、その現象の背後にあると想定されるメカニズムについて説明しなさい。

問2 上記とは逆に、言語化によって認知処理が妨害されることを示した具体的な研究を示し、その現象の背後にあると想定されるメカニズムについて説明しなさい。

問3は、6枚中その3にあるので注意すること。

平成25年度大学院博士課程前期課程入試問題

心理発達科学 専攻

試験科目	心理発達科学
------	--------

(6 枚中 その3)

平成24年9月24日

11時00分～13時00分

受験番号		氏 名	
------	--	-----	--

*整理番号	
-------	--

心理発達科学 専攻

試験科目	心理発達科学
------	--------

(6 枚中 その3)

*整理番号	
-------	--

*印欄は受験生記入不要

問3 上記のように、言語化が認知処理に及ぼす影響については、促進と妨害、両方向の知見が存在している。それらはどのような要因によって統一的に説明できるだろうか。あなたの考えを述べなさい。

平成25年度大学院博士課程前期課程入試問題

心理発達科学 専攻

試験科目	心理発達科学
------	--------

(6 枚中 その4)

平成24年9月24日

11時00分～13時00分

受験番号		氏名	
------	--	----	--

*整理番号	
-------	--

試験科目	心理発達科学
------	--------

(6 枚中 その4)

心理発達科学 専攻

*整理番号	
-------	--

*印欄は受験生記入不要

Ⅲ. 次の2つの問いに答えなさい。

問1 独立変数 x_1, x_2 と、従属変数 y について、相関係数および標準偏回帰係数は右表のようになった。各変数の具体的な内容を考えた上で、この結果を解釈しなさい。

	相関係数			標準偏回帰係数
	x_1	x_2	y	
x_1	1	.39	.64	0.76
x_2	.39	1	.01	-0.30
y	.64	.01	1	

x_2 と y の相関係数以外の値は全て有意

問2 テストXは k 個の項目から構成されており、項目間の相関係数はすべて同じ値 ρ (=項目の信頼性係数) であるとする。テストXの信頼性係数 ρ_X は次式で求められる。この式から分かることを列挙し、それに基づく尺度作成の留意点を述べなさい。

$$\rho_X = \frac{k\rho}{1 + (k-1)\rho}, \quad 0 \leq \rho \leq 1, \quad k = 1, 2, \dots$$

平成25年度大学院博士課程前期課程入試問題

心理発達科学専攻

試験科目	心理発達科学
------	--------

(6 枚中 その5)

平成24年9月24日

11時00分～13時00分

受験番号		氏名	
------	--	----	--

*整理番号	
-------	--

心理発達科学専攻

試験科目	心理発達科学
------	--------

(6 枚中 その5)

*整理番号	
-------	--

*印欄は受験生記入不要

- IV. 子どもの成長発達については、これまで「遺伝か環境か（生まれか育ちか）」という二者択一的な論争が行われてきましたが、近年の遺伝学の研究により、遺伝環境相互作用の視点が注目されるようになってきています。これまでの「遺伝か環境か」という発達心理学および発達障害研究における論争と、新しい考え方についてエピジェネティクス (epigenetics) という用語を使って、説明しなさい。

平成25年度大学院博士課程前期課程入試問題

心理発達科学専攻

試験科目	心理発達科学
------	--------

(6 枚中 その6)

平成24年9月24日

11時00分～13時00分

受験番号		氏名	
------	--	----	--

*整理番号	
-------	--

心理発達科学専攻

試験科目	心理発達科学
------	--------

(6 枚中 その6)

*整理番号	
-------	--

*印欄は受験生記入不要

V. 次の2つの問いに答えなさい。

問1 下田光造が提唱した「執着性格」について説明しなさい。

問2 Schneider, K. の統合失調症の1級症状について説明しなさい。